

東北大学大学院歯学研究科 インターフェイス口腔健康科学 第4回学術フォーラム

(金属材料研究所・歯学研究科合同フォーラム)

Forum for Interface Oral Health Science

1. 生体用高機能チタン合金の開発
花田 修治 教授 (金研・加工プロセス工学研究部門)
2. バイオセラミックス材料のコーティングプロセス
後藤 孝 教授 (金研・溶解凝固制御工学研究部門)
3. バイオミネラルの表面と生体成分との相互作用
鈴木 治 教授 (院歯・顎口腔機能創建学分野)
4. 歯科臨床における新たなインターフェイス創生への挑戦
佐々木啓一 教授 (院歯・口腔システム補綴学分野)

平成16年7月20日(火) 17:00-19:00

歯学部B1講義室(歯学部講義棟1階)

歯学研究科が推進するインターフェイス口腔健康科学における3つのインターフェイスの1つ、マテリアル・インターフェイス領域で、世界の材料研究をリードする金属材料研究所から協力講座として参加いただいています。第4回のフォーラムとして、金属材料研究所と歯学研究科双方から話題を提供して最新の技術を学び、さらには将来に向けた研究課題を抽出したいと考えています。興味をお持ちの方はどなたでもご参加いただき、皆様のご意見をお聞かせください。

連絡先: 研究推進企画室長 篠田 壽 (内線 8310)
副研究科長 高橋 信博 (内線 8294)
第4回実行委員会 渡邊 誠 (内線)